

労働力調査（基本集計）2020年度（令和2年度）平均

結果の概要

1. 2020年度平均の完全失業率は2.9%と、前年度に比べ0.6ポイントの上昇

2. 2020年度平均の完全失業者数は198万人と、前年度に比べ36万人の増加

(主な求職理由別)	(完全失業者数)	(対前年度増減)
仕事をやめたため求職	132万人と、	25万人の増加
非自発的な離職	59万人と、	22万人の増加
定年又は雇用契約の満了による離職	20万人と、	4万人の増加
勤め先や事業の都合による離職	38万人と、	17万人の増加
自発的な離職(自己都合)	73万人と、	4万人の増加
新たに求職	51万人と、	12万人の増加
学卒未就職	7万人と、	2万人の増加
収入を得る必要が生じたから	26万人と、	7万人の増加
その他	17万人と、	2万人の増加

3. 2020年度平均の就業者数は6664万人と、前年度に比べ69万人の減少

(主な産業別)	(就業者数)	(対前年度増減)
宿泊業、飲食サービス業	381万人と、	37万人の減少
製造業	1041万人と、	19万人の減少
卸売業、小売業	1054万人と、	12万人の減少

4. 2020年度平均の休業者数は261万人と、前年度に比べ80万人の増加

(主な産業別)	(休業者数)	(対前年度増減)
宿泊業、飲食サービス業	32万人と、	18万人の増加
卸売業、小売業	32万人と、	10万人の増加
生活関連サービス業、娯楽業	16万人と、	9万人の増加

5. 2020年度平均の就業率は60.2%と、前年度に比べ0.5ポイントの低下

(総数)	(就業率)	(対前年度増減)
男性	69.2%と、	0.5ポイントの低下
女性	51.8%と、	0.5ポイントの低下
(15～64歳)		
男性	83.7%と、	0.6ポイントの低下
女性	70.6%と、	0.5ポイントの低下
(65歳以上)		
男性	34.3%と、	前年度と同率
女性	18.0%と、	0.1ポイントの上昇

6. 2020年度平均の正規の職員・従業員数は3549万人と、前年度に比べ33万人の増加。非正規の職員・従業員数は2066万人と97万人の減少

【正規の職員・従業員】

(総数)	(正規の職員・従業員数)	(対前年度増減)
男性	2340万人と、	4万人の減少
女性	1208万人と、	36万人の増加
(15～64歳)		
男性	2260万人と、	9万人の減少
女性	1167万人と、	36万人の増加
(65歳以上)		
男性	81万人と、	6万人の増加
女性	41万人と、	1万人の増加

【非正規の職員・従業員】

(総数)	(非正規の職員・従業員数)	(対前年度増減)
男性	659万人と、	32万人の減少
女性	1407万人と、	65万人の減少
(15～64歳)		
男性	458万人と、	25万人の減少
女性	1218万人と、	69万人の減少
(65歳以上)		
男性	202万人と、	6万人の減少
女性	188万人と、	2万人の増加

7. 2020年度平均の非労働力人口は4202万人と、前年度に比べ15万人の増加